

令和5年12月13日 現在

1 班（午前に競技）					2 班（午後に競技）						
No.	選手名	学年	都道府県	学校名	解説	No.	選手名	学年	都道府県	学校名	解説
1	上澤 幹太	2	埼玉	埼玉栄	※No.1～No.8は、No.51～60に 続く8名。 手順② 1・2年生を上位（No.51）か ら並べ、下位に3年生を並び 替える。	31	角皆 友晴	2	千葉	市立船橋	※No.31～No.42は、全国総体 個人1・2年生上位12名 手順①
2	大矢 龍翔	2	東京	駒澤大学		32	福林 玄輝	2	大阪	清風	
3	今出 雄晴	2	京都	洛南		33	吉田 優生	2	栃木	作新学院	
4	白神 日向	1	岡山	関西		34	片山 空秋	2	栃木	作新学院	
5	佐藤 大介	2	京都	洛南		35	寺島 優雅	2	福井	鯖江	
6	溝田 稜樹	2	愛知	名城大附属		36	坂東 優星	2	千葉	市立船橋	
7	土屋 真人	2	愛媛	新田		37	山崎 海音	2	鹿児島	市立出水商業	
8	洲上 宗太	2	大阪	大体大浪商		38	阿部 健芯	2	東京	日体大荏原	
9	泉 翔	2	北海道	旭川商業	※ブロック枠A ブロック1位の都道府県 手順④	39	葛西 太夢	2	京都	洛南	※No.43～No.50は、全国総体 上位8チームの都道府県 手順③
10	飯高 孝規	2	福島	東日大昌平		40	小島 埜和	1	大阪	清風	
11	馬場 崇士	2	栃木	作新学院		41	吉良 学人	2	香川	高松北	
12	上原 翔大	2	福井	鯖江		42	北本 爽真	2	大阪	清風	
13	横山 大輝	1	岐阜	済美		43	馬場 央太	2	千葉	市立船橋	
14	平本 怜	2	大阪	清風		44	福島 琉斗	2	大阪	大体大浪商	
15	小林 立	1	岡山	関西		45	石原 銀河	2	栃木	作新学院	
16	奥田 拓哉	2	愛媛	新田		46	山寺 健太	2	岡山	関西	
17	山田 藏之輔	2	鹿児島	市立出水商業	※ブロック枠B（普及枠） ・参加できる都道府県を増や すよう配慮 ・各ブロックの判断によ り、1枠を種目別出場に替 えることも可能 手順⑤	47	細川 天良	1	京都	洛南	※No.51～No.60は、全国総体 個人1・2年生上位12名を除 く、10名。但し、1・2年生 は本人で、3年生は都道府 県。 手順② 1・2年生を上位（No.51）か ら並べ、下位に3年生を並 び替える。
18	山本 琉生	1	北海道	東海大付属札幌		48	田中 漣	1	宮城	仙台大明成	
19	山本 杏真	1	青森	弘前学院聖愛		49	小松 幹明	1	東京	日体大荏原	
20	奈良 咲希	1	山梨	県立上野原		50	坪井 勇樹	2	福井	鯖江	
21	上田 聖真	1	新潟	加茂		51	梶原 立暉	2	宮城	仙台大明成	
22	梅村 蕾東	2	三重	暁		52	西 湊丞	2	千葉	市立船橋	
23	鈴木 心	2	兵庫	姫路商業		53	太田良 伊吹	2	千葉	市立習志野	
24	本宮 颯人	2	広島	崇徳		54	小池 寛泰	2	岡山	関西	
25	小川 拓真	2	徳島	小松島	注1 手順⑥ 注2 手順⑦ 協会推薦	55	角谷 太樹	1	千葉	市立船橋	※No.51～No.60は、全国総体 個人1・2年生上位12名を除 く、10名。但し、1・2年生 は本人で、3年生は都道府 県。 手順② 1・2年生を上位（No.51）か ら並べ、下位に3年生を並 び替える。
26	安藤 幸粋	1	福岡	自由ヶ丘		56	工島 佑心	2	大阪	清風	
27	曾根 銘斗	2	神奈川	湘南工大附		57	堂徳 椋馬	1	福井	鯖江	
28	中江 遼斗	2	滋賀	栗東		58	河野 将之	2	岡山	関西	
29	落合 遥生	1	茨城	茗溪学園		59	小川 哩夢	1	栃木	作新学院	
30	宇都宮 昂	1	埼玉	埼玉栄		60	宮本 高慶	1	宮城	仙台大明成	

注1 総体1位の都道府県の所属するブロックに与える。但し、参加できる都道府県を増やすように配慮すること。

注2 日本体操協会推薦選手としてNo.28～No.29に2名の出場権を与え、2班で抽選する。推薦選手がいない場合には全国総体チーム成績2位、3位の県のブロックに各1枠を配分し、1班で抽選する。このブロック枠も参加できる都道府県を増やすように配慮すること。協会推薦があった場合、順次、資格No.28・29とNo.59・60と交替して、協会推薦選手を2班で抽選する。

注3 全ての手順を経て、No.30以外の出場枠が確定された後に開催都道府県枠を決定する。